

避難について①

「地区一時避難場所」と「指定避難所」の違い



地区一時避難場所

- ・風水害（土砂災害）などの危険から避難するために、各地区が開設する施設です。
- ・一時的な避難をする場所で、避難生活をする場所ではありません。
- ・食糧や生活必需品を持って避難します。
- ・地区一時避難場所へ避難したら、必ず役場へ連絡してください。



指定避難所

- ・地震災害や風水害（土砂災害）などの危険から避難したみなさんが一定の期間滞在できる施設です。
- ・建物を指定します。
- ・救援の拠点となり、避難生活をする施設です。
- ・食糧や生活必需品を持って避難します。



福祉避難所

- ・福祉避難所は、災害の規模に応じて開設される二次的な避難所です。
- ・避難所での避難生活が困難な災害時要配慮者（高齢者、障害者、乳幼児及びその親等）を対象とする避難所です。

避難の心得

状況により、すばやく避難しよう！

町から情報が来る前でも、雨の状況などから判断し、避難しましょう。

外出中の家族には連絡メモを残そう！

「どこどこへ避難する」といったようなメモを残しておくといいでしょう。

住所、氏名、連絡先などを記載した防災メモを持とう！

特に高齢者や子どもは、事前にメモを用意し、身に付けて避難しましょう。

集団で助け合おう！

単独での行動は避け、近所の人たちと集団で決められた場所へ避難しましょう。

非常持ち出し品は最小限にしよう！

非常持ち出し品はリュックサック等にまとめ、両手は自由に使えるようにしましょう。

安全なルートを選ぼう！

川べり、がけなどは避け、できるだけ安全な広い道を選びましょう。

避難場所等では係の人の指示に従おう！

避難場所等に着いたら、住所、氏名を報告しましょう。

避難場所等での3つのマナー

ゆずりあい

避難場所等はみんなが使うところです。限られたスペースしかありません。トイレの順番などは、ゆずりあいましょう。

おもいやり

避難場所等では大きな声を出したり、走り回ったりすると、まわりの人たちの迷惑になります。お互いに思いやりの気持ちで過ごしましょう。

たすけあい

ケガをしている人や体の不自由な人、また、病気の人なども避難場所等には集まります。みんなが少しでも快適に過ごせるように助け合いましょう。

避難について②

非常持ち出し品

日頃から非常時に備え、持ち出し品を用意しておきましょう。非常持ち出し品は3~7日分を目安に用意しておきましょう。

<p>非常食・水</p> <p><input type="checkbox"/> 非常食 <input type="checkbox"/> 粉ミルク <input type="checkbox"/> 飲料水</p>	<p>安全具・緊急薬品</p> <p><input type="checkbox"/> ヘルメット (防災ずきん) <input type="checkbox"/> 救急薬品 <input type="checkbox"/> 生理用品 <input type="checkbox"/> 常備薬</p>	<p>道具類</p> <p><input type="checkbox"/> 携帯ラジオ <input type="checkbox"/> 懐中電灯 <input type="checkbox"/> 電池 <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> マッチ (ライター) <input type="checkbox"/> せっけん <input type="checkbox"/> ナイフ(かん切り) <input type="checkbox"/> ローソク <input type="checkbox"/> ビニール袋 <input type="checkbox"/> ロープ</p>
<p>衣類</p> <p><input type="checkbox"/> くつ下 <input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> 手ぶくろ <input type="checkbox"/> 下着・紙おむつ等 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 携帯レインコート</p>	<p>ペット必需品</p> <p><input type="checkbox"/> キャリーバッグ <input type="checkbox"/> シーツ・トイレ <input type="checkbox"/> ハーネス・首輪</p>	
<p>感染対策用品</p> <p><input type="checkbox"/> ウエットティッシュ <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 体温計 <input type="checkbox"/> 消毒液</p>	<p>貴重品</p> <p><input type="checkbox"/> 身分証明書 <input type="checkbox"/> 免許証 <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> 預金通帳・印鑑 <input type="checkbox"/> 重要書類 <input type="checkbox"/> 緊急連絡簿 <input type="checkbox"/> マイナンバーカード</p>	

阪神・淡路大震災では

**こんなものが
役立った!**

バール、ドライシャンプー、ボディークレンジング剤、ホイッスル、ポリタンク、携帯コンロ、ブルーシート、常備薬、予備の眼鏡、補聴器、自転車など。

避難生活が長引く場合があると便利なもの

なべ(コッヘル)、携帯トイレ、使い捨てカイロ、裁縫セット、雨具、ガムテープ、地図、さらし(包帯・おしめ・手ぬぐい・ロープ・風呂敷などにも使えて便利)、筆記用具(マジックなど)、スコップ、文庫本など。子供がいる場合はおもちゃなども。

避難先でも3密を回避し、感染対策をしましょう

避難場所等やその他の避難先においても感染症対策はしっかりと行いましょう。とくに非常事態においては身の安全や食料の確保が優先される傾向にあるため、普段よりも感染症対策を疎かにしがちです。避難先で生活する際には3密を回避しましょう。

**換気の悪い
密閉空間**



**多数が集まる
密集場所**



**間近での会話
密接場面**

